

ピエゾグラフによる

# わたしの好きなちひろ展

安曇野ちひろ美術館

2021年9月11日(土)～11月30日(火)

同時開催

没後1年 田畑穂一「おしいれのぼうけん」展  
ちひろ美術館コレクション エリック・カールさんを通して  
ちひろ美術館コレクション 絵本で世界を旅しよう!

ちひろ美術館・東京

2021年10月2日(土)～2022年1月16日(日)

同時開催

ちひろの歩み 一冊から絵本へ

会期は予告なく変更になることがあります。

緑の風のなかで 1973年

その日の気持ちによって変わって想像できる、少女の後ろ姿が大好きです。きっと微笑んでいるだろう。寂しかった私をいやしてくれた大事な絵でした。(Don-bitnarae)



赤い毛糸帽の女の子『ゆきのひのたんじょうび』より 1972年

毎年冬になると、部屋にこの作品のポストカードを飾ります。赤い帽子と手袋に、気持ちがあたたくくなる、大好きな作品です。(メレンゲ)



母の日 1972年

私が小さいころから実家に飾ってある、私の母も大好きな作品です。昭和代は、ちひろの描く女の子の作品(おやゆび姫とか……)のほろがかわいく好きだったのですが、私自身が母になってからは、やっぱりこの作品が1番好きです。子どもの表情と1本のカーネーションに、母への愛情がよくあらわされていて、思わず子どもをギュッと抱きしめたくなる大好きな作品です。私も母と同じように、自宅の玄関に飾っています。(Lのびん)

